

# 世界の主なコホート・バイオバンク

- ・歴史的には①⇒②⇒③と開発されてきた
- ・患者コホート・バンクは古くより多数存在
- ・前向きコホート・バンクは超大規模化
- ・大規模家系付コホート・バンクに期待が集まっている
- ・人数は原則的に目標数

①患者コホート・バンク

参考資料3

②前向き住民コホート・バンク

③家系情報付  
前向き住民コホート・バンク

③ deCODE (アイスランド)  
家系付コホート27万人  
1998年～(最も成功した例といわれる)

① KIバイオバンク(スウェーデン)  
患者28万人  
2003年～

② LifeGene (スウェーデン)  
住民約50万人  
2010年～

② UKバイオバンク(英)  
住民50万人(完了)  
2006年～

③ LifeLines (蘭)  
非妊婦三世代16万人  
2007年～

③ ALSPAC (英)  
三世代1万人  
1999年～

Biobanking and Biomolecular Resources  
Research Infrastructure (BBMRI、欧州)  
バンク試料・データのネットワーク  
2008年～

②③ 東北メディカル・メガバンク計画(日)  
住民8万人+出生三世代7万人  
2011年～

① バイオバンク・ジャパン(BBJ、日)  
患者30万人  
2003年～

① 6NC Biobank (日)  
患者リクルート中(現在7万人)  
2011年～

② China Kadoorie Biobank (中)  
住民50万人(完了)  
2004年～

① Korea Biobank Network (韓)  
患者20万人  
2008年～

② Korea Biobank Network (韓)  
住民30万人  
2008年～

② Taiwan Biobank (台)  
住民20万人  
2005年～

② Precision Medicine Initiative (NIH、米)  
住民100万人  
2015年～

② Kaiser biobank (RPGEH、米)  
保険加入者50万人  
2011年～

① BioVU(米)  
患者30万人  
2007年～

# わが国の主なコホート・バイオバンク

- ・歴史的には①⇒②⇒③と開発されてきた
- ・人数は目標数、( )内は既リクルート数

① 患者コホート・バンク

② 前向き住民コホート・バンク

③ 家系情報付前向き住民コホート・バンク

**【外部への試料・情報の提供】**  
 分譲: 試料または/および試料情報の提供が可能(共同研究除く)  
 共同研究: 共同研究により試料または/及び試料情報の利用が可能  
 その他: 詳細は施設に問い合わせ。

② 鶴岡みらい健康調査  
 山形県鶴岡市/慶應義塾大  
 1万人(1万人) 35歳~74歳  
 2013年~ **その他**

② 岩木健康増進プロジェクト  
 弘前市岩木地区/弘前大  
 年間1千1百人(延べ1万人以上)  
 20歳~上限なし  
 2005年~ **共同研究**

② 山形分子疫学コホート研究  
 山形県/山形大  
 20万人(2万人) 40歳~74歳  
 2010年~ **共同研究**

② ながはま0次予防コホート事業  
 滋賀県長浜市/京都大  
 1万人(1万人) 30歳~74歳  
 2007年~ **共同研究**

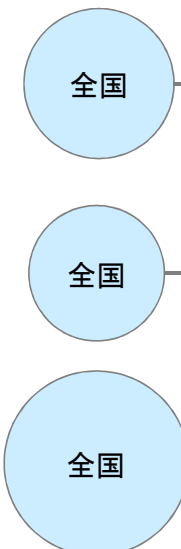
② 久山町コホート  
 福岡県久山町/九州大  
 1万人(1万人) 40歳~上限なし  
 1961年~ **共同研究**

②③ 東北メディカル・メガバンク計画  
 宮城県・岩手県/東北大・岩手医大  
 住民8万人(8万人) 20歳~上限なし  
 出生三世代7万人(7万人) 胎児~上限なし  
 2011年~ **分譲・共同研究**

② JPHC, JPHC-NEXT **共同研究**  
 日本全国/国がん  
 23万人(11万人以上) 30歳~74歳  
 2011年~

② J-MICC研究 **共同研究**  
 日本全国/名古屋大  
 10万人(10万人) 35歳~69歳  
 2005年~

① 6NC Biobank  
 東京・愛知・大阪/6ナショセン  
 患者リクルート中(7万人) 全年齢  
 2011年~ **分譲・共同研究**



① バイオバンク・ジャパン(BBJ) **分譲・共同研究**  
 日本全国/東京大  
 患者30万人(25万人) 全年齢  
 2003年~